

公表 事業所向け 放課後等デイサービス事業所自己評価結果

公表日：令和5年3月30日
 事業所：児童発達支援・放課後等デイサービスまめのき
 回答率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	行政が求める施設設置基準は満たしています	
	2	職員の配置数は適切である	7	0	配置基準は満たしています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	0	子どもたちが分かりやすいように整理整頓しています	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	1	職員全体で意識をし、みんなで共通理解を図る時間を設けています	今後も、個別支援計画書は作成し、目標をスタッフ間で共有し、打ち合わせ、振り返りを毎日行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	4	年度末にアンケート調査を行い、課題の把握を行い、次年度の事業計画へ反映させていきます	今年度スタートの施設のため、今年度行った評価を来年度の業務改善につなげていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	5	2023.3月に公開予定です	今年度スタートの施設のため、今年度より評価内容を公表していきます
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5	来年度から評価を公開して予定です。	今後、実施を検討していきたいです
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	施設内や外の研修に参加しています	施設内研修の件数を増やし、外部研修にも積極的に参加していきます
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	ご家族や関係事業所から聞き取りで状態を把握し、計画に反映しています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1	初期情報収集の為、アセスメントシートを記入して頂いています	アセスメントツールの種類を研修等で学び、今後導入を検討していきます
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	振り返りや打ち合わせの中で行っています	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	振り返りや打ち合わせの中で話し合いをしています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	2	計画を常に確認しながら、計画をもとに療育での目標を設定し取り組んでいます	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	子どもたちの発達段階や特性に応じて活動場面で環境を調整しながら作成しています	常に子どもさんやご家庭の段階に合わせた学びを検討し、作成に努めます
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	振り返りや打ち合わせの中で行っています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	振り返りや打ち合わせの中で行っています	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	記録用紙も目標が達成しやすいように工夫をしたり、日々の様子を細かく記載するようにしています	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	定期的に検討を行っています		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	7	0	定期的に検討を行っています		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	できる限りふさわしい物が参画をしています	教育、家庭、福祉とトライアングルでの関わり重要となるため、お互いに連携しあえる工夫を提案していきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	情報の共有、連携を図っています	必要に応じて連携し情報共有できる体制づくりをしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	-	-	現在は受け入れ指定をうけていません	ご要望があれば、検討をしていきます
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	3	必要に応じて、会議、書面などで情報共有を図っています	必要に応じて面談や移行先も含めた会議、サポートブック作成や情報共有などにより移行先と共有を図っていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	-	-	必要に応じて、会議、書面などで情報共有を図っています	必要に応じて学校との面談やサポートブック作成や情報提供などにより共有を図っていきます
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2	研修などの参加は積極的に行っています	今後も、定期支援や研修会等に参加していきたいと思えます
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	0	コロナ過により活動は慎重に考えております。	今後、地域の保育園などと交流を図れる場をj検討していきます
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	6	必要に応じて、参加を行っています	今後も、参加できるように検討していきたいと思えます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	日頃より、保護者と施設での様子や家や学校の様子について話すように心がけています	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	4	保護者様にお子様の施設での様子は丁寧にお伝えするように心がけております	質の向上を図れるように、研修等に参加し、保護者の方への啓発も行っていきたいと思えます
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に、丁寧な説明を心がけています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1	定期的に面談を行い、お子様の施設での様子も丁寧に伝えるように心がけております	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	コロナ過により活動は慎重に考えております。	今後、開催ができるように検討していきたいと思えます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	1	丁寧に対応するように心がけております	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1	行事 や日中活動の様子などを発信しています	活動内容をお便りにて渡していくことを継続していきたいと思えます
	35	個人情報に十分注意している	7	0	頂いた個人情報は鍵付きロッカーで保管しております	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	個々に合わせて情報伝達の方法を工夫し対応しています	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	6	心がけはしております。	今後、開催できるように検討していきたいと思えます

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1	各マニュアルについては策定しています。	スタッフ間で周知できるように工夫し、必要に応じて保護者に制つめいを行っていききたいと思います
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	1	さまざまな想定での訓練を実施しています。	スタッフ間で周知できるように工夫していきます
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	3	保護者との面談時に確認し対応しています	スタッフ間で周知できるように工夫していきます
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	保護者との面談時に確認し対応しています	スタッフ間で周知できるように工夫していきます
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	3	ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で情報を共有し、対策・改善に努めています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	定期的に内部研修を行い、知識や技術の習得に取り組んでいます。	研修会などへも参加し、スタッフ間で情報共有して防止に努めたいです。